現 場 説 明 書

1 工事（委託）名　　御所汚水 9-1 号幹線他実施設計業務　委託

2 工事（委託）番号　　都整委　第　4　号

3 工事（委託）場所　　御所市　幸町　他　地内

4 現場説明書返却について　　ダウンロードによる（返却不要）

5 現場説明書記載項目

第１章　概要
第２章　入札に関する注意事項
第３章　特記事項
・入札条件書
・特記仕様書
・その他

6 仕様書

7 位置図

御 所 市 役 所

第１章　概　要

1 工事（委託）名　　御所汚水9-1号幹線他実施設計業務　委託

2 工事（委託）番号　　都整委　第　4　号

3 工事（委託）場所　　御所市　幸町　他　地内

4 工事（委託）概要　　実施設計業務

開削工(L1,L2)	Ｌ＝ 640ｍ
開削工(L1)	Ｌ＝1451ｍ
報告書作成	一式
設計協議	一式

5 竣工（履行）期日　　令和9年3月31日

6 発注担当課　　都市整備課

第２章　入札に関する注意事項

1　現場説明書等（仕様書、設計図面等）に対する質問の応答
　質問が有る場合は、管財課入札係窓口へ質問書をメールにより提出してください。
　（質問が無い場合は、質問書の提出は必要ありません。）
　kanzai@city.gose.nara.jp
　質問書提出期限　**令和8年11月11日**　　**11 ： 00** までに提出してください。
　提出場所　　御所市役所　管財課　（新館２階）

2　入札書に記載する価格は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の１１０分の１００に相当する金額を入札書に記載してください。（消費税及び地方消費税を含まない価格）
　入札手続きに対する問い合わせは、管財課入札係にお問い合わせください。

3　回答方法（**令和8年11月13日**　　**17 ： 00** までに）
　回答文書をメールにより当該質問者に送信いたします。
　但し、公平性に支障を来す場合等、質問内容によっては、入札参加者全員に回答します。
　該当する者は受信出来ましたら、回答文書が無事届いたかを確認したいので、早急に市役所管財課へ返信メールをお願いします。

4　現場説明書等の交付について
　御所市ホームページからダウンロードにより提供

第３章　特記事項

1　総論

本業務委託の契約書、設計図書（仕様書、図面、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書）を十分に理解し、履行してください。

2　履行条件

（１）　一般事項

※　本業務委託は、土木設計業務委託共通仕様書（奈良県土木部）最新版、及び、公共下水道実施設計業務委託特記仕様書（御所市産業建設部都市整備課）により履行するものとする。

（土木設計業務委託共通仕様書中「奈良県土木部が発注する」、は、「御所市が発注する」に置き換えるものとする。

入　札　条　件　書

委託番号	都整委　第４号
委託名	御所汚水 9-1 号幹線他実施設計業務　　委託
委託個所	御所市　　幸町　他　　地内
履行期間	契約日翌日（土日、祝日除く）から、　令和９年３月31 日
担当課	都市整備課

上記の工事（委託）の入札について、下記の条件により実施いたします。

１ 共通事項　当該入札は、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）、地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）、御所市契約規則（昭和 39 年 10 月 20 日規則第 18 号）その他法令、規則などに基づき執行いたします。

２ 当該入札に該当する条件

入札方法	郵便	予定価格	22,682,000 円（税込み）
再度入札	なし	入札書比較価格	20,620,000 円（税抜き）
前払金請求	請負額が 300 万円を上回った場合可	最低制限基準価格	18,205,000 円（税込み）
		最低制限基準比較価格	16,550,000 円（税抜き）
議会の議決	不要	各年度における支払予定額の割合	令和　年度　％ 令和　年度　％ 令和　年度　％

３ 入札辞退　入札を辞退するときは、事前に辞退届の提出が必要となります。

４ 入札中止　入札手続執行途中で入札に競争性が無くなった場合は、その段階で入札手続き又は入札を中止します。

その他	・契約は落札日から８日以内（落札日を含む。土日祝日も含む。）に締結しなければなりません。

御所市役所

御所汚水9-1号幹線他実施設計業務委託

特記仕様書

御所市　　幸町他　　地内

令和　８年１１月

御所市 産業建設部 都市整備課

実施設計業務委託　特記仕様書

1．特記仕様書の適用範囲

この仕様書は「実施設計業務委託 標準仕様書」の第 l 章　1.1 及び 1.2、「測量業務共通仕様書」の第 1 章第 2 条第 11 項に規定する特記仕様書とし、この仕様書に記載されていない事項は、前記標準仕様書による。

２．業務の対象

（１）名　　称　　御所汚水 9-1 号幹線他実施設計業務委託

（２）位　　置　　御所市　幸町他　地内　(別途箇所図のとおり)

（３）設計条件項目　　別紙設計条件項目表(参考)による。

３．技術者の配置

標準仕様書第 1 章 1.10 に規定する管理技術者及び照査技術者は、本業務の入札公告以前に、3 ヶ月以上の恒常的な雇用関係にある者でなければならない。また、管理技術者と照査技術者は、兼務することは出来ない。

４．受注者の業務実績

平成 29 年度以降において、次に掲げる条件を満たす地方公共団体が発注する公共下水道事業の実施設計業務を元請けとして履行した実績を必要とする。

（１） 耐震設計（レベル 1 およびレベル 2）が含まれる 1000 万円以上の設計業務

（２） 河川縦断占用に伴う協議を含む設計業務

※ 実績の確認方法は、テクリス、契約書写し（業務名、箇所当が同等と確認出来る設計図等）等により、上記業務を履行したことを確認する方法による。

５．関連業務との連携

本業務における関連業務（測量業務・土質調査業務）が、本契約期間と重複する期間において別途発注されるので、受注者は各業務の受注者との間で、業務工程・各種情報提供等の連絡を綿密に行い、効率的に業務を遂行すること。

また、隣接する範囲が本契約期間と重複する期間において別途発注されるので、受注者は、各種情報提供等の連絡を綿密に行い、効率的に業務を遂行すること。

実施設計業務委託　標準仕様書

令和　８年１１月

御所市 産業建設部 都市整備課

実施設計業務委託　標準仕様書

第1章　総則

1.1　業務の目的

本委託業務(以下「業務」という。)は、本仕様書に基づいて、特記仕様書に示す委託対象地域の工事を実施するために必要な設計図、計算書、設計書等の作成を行うことを目的とする。

1.2　一般仕様書の適用範囲

業務は、本仕様書に従い施行しなければならない。ただし、特別な仕様については、特記仕様書に定める仕様に従い施行しなければならない。

1.3　費用の負担

業務の検査等に伴う必要な費用は、本仕様書に明記のないものであっても、原則として受注者の負担とする。

1.4　法令等の遵守

受注者は、業務の実施に当り、関連する法令等を遵守しなければならない。

1.5　中立性の保持

受注者は、常にコンサルタントとしての中立性を保持するよう努めなければならない。

1.6　秘密の保持

受注者は、業務の処理上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。

1.7　公益確保の責務

受注者は、業務を行うに当っては公共の安全、環境の保全、その他の公益を害することの無いように努めなければならない。

1.8　許可申請

受注者は、工事に必要な許可申請(占用許可等)に関する事務に必要な図面作成を遅滞なく行わなければならない。

1.9　提出書類

受注者は、業務の着手及び完了に当って、発注者の契約約款に定めるものの外、下記の書類を提出しなければならない。

(イ)着手届

(ロ)工程表

(ハ)管理技術者届

(ニ)職務分担表

(ホ)完了届

(ヘ)納品書

(ト)業務委託料請求書等

なお、承認された事項を変更しようとするときは、そのつど承諾を受けるものとする。

1.10　管理技術者及び照査技術者

(1) 受注者は、管理技術者及び照査技術者をもって、秩序正しく業務を行わせるとともに、高度な技術を要する部門については、相当の経験を有する技術者を配置しなければならない。

(2) 管理技術者及び照査技術者は、技術士(総合技術監理部門(下水道)、上下水道部門(下水道))又は（社）建設コンサルタンツ協会が認定するRCCM（専門技術部門「下水道」）の資格を有する者とし、業務の全般にわたり技術的管理を行わなければならない。なお、管理技術者は、主要な設計協議ならびに現地調査に出席しなければならない。

(3) 受注者は、業務の進捗を図るため、契約に基づく必要な技術者を配置しなければならない。

1.11　工程管理

受注者は、工程に変更を生じた場合には、速やかに変更工程表を提出し、協議しなければならない。

1.12　成果品の検査及び納品

(1) 受注者は、成果品完成後に発注者の検査を受けなければならない。

(2) 成果品の検査において、訂正を指示された箇所は、ただちに訂正しなければならない。

(3) 業務の検査に合格後、成果品一式を納品して、業務の完了とする。

(4) 業務完了後において、明らかに受注者の責に伴う業務のかしが発見された場合、受注者はただちに当該業務の修正を行わなければならない。

1.13　関係官公庁等との協議

　受注者は、関係官公庁等と協議を必要とするとき又は協議を受けたときは、誠意をもってこれに当り、この内容を遅滞なく報告しなければならない。

1.14　証明書の交付

　必要な証明書及び申請書の交付は、受注者の申請による。

1.15 疑義の解釈

　本仕様書に定める事項について、疑義を生じた場合又は本仕様書に定めのない事項については、発注者、受注者協議のうえ、これを定める。

第2章　調査

2.1　資料の収集

業務上必要な資料、地下埋設物及びその他の支障物件(電柱、架空線等)については、関係官公庁、企業者等において将来計画を含め十分調査しなければならない。

2.2 現地踏査

特記仕様書に示された設計対象区域について踏査し、地勢、土地利用、排水区界、道路状況、水路状況等現地を十分に把握しなければならない。

2.3　地下埋設物調査

特記仕様書に示された設計対象区域について、水道、下水道、ガス、電気、電話等地下埋設物の種類、位置、形状、深さ、構造等をそれらの管理者が有する資料と照合し、確認しなければならない。

2.4　公私道調査

道路、水路等について公図並びに土地台帳及び路線網図等により調査確認しなければならない。

第3章　設計一般

3.1　打合せ

(1)　業務の実施に当って、受注者は係員と密接な連絡を取り、その連絡事項をそのつど記録し、打合せの際、相互に確認しなければならない。

(2)　設計業務着手時及び設計業務の主要な区切りにおいて、受注者と発注者は打合せを行うものとし、その結果を記録し、相互に確認しなければならない。

3.2　設計基準等

設計に当っては、発注者の指示する図書及び本仕様書第７章参考図書に基づき、設計を行う上でその基準となる事項について発注者と協議の上、定めるものとする。

3.3　設計上の疑義

設計上疑義の生じた場合は、係員との協議の上、それらの解決にあたらなければならない。

3.4　設計の資料

設計の計算根拠、資料等はすべて明確にし、整理して提出しなければならない。

3.5　事業計画図書の確認

受注者は、第２章調査の各項の調査等と併せて、設計対象区域にかかる事業計画図書の確認をしなければならない。

3.6　参考資料の貸与

発注者は、業務に必要な下水道事業計画図書、測量、土質調査資料、在来管資料、道路台帳、地下埋設物調査、等の資料を所定の手続によって貸与する。

3.7　参考文献等の明記

業務に文献、その他の資料を引用した場合は、その文献、資料名を明記しなければならない。

第４章　設計細目（詳細設計）

4.1　設計図の作成

主要な設計図は、下記により作成することとし、図面完成時には係員の承認を受けなければならない。

(1) 位置図

位置図(S=1/10,000～1/30,000)は地形図に施工箇所を記入する。

(2) 系統図

系統図(S=1/2,500）は、地形図に設計区間を記入する。

(3) 平面図

平面図(S=1/250）は、測量による平面図及び道路台帳に基づいて、設計区間の占用位置、マンホール及び立坑の位置・管きょの区間番号、形状、管径、勾配、区間距離及び管きょの名称等を記入する。

(4) 詳細平面図

詳細平面図(S=1/50～1/100）は主要な地下埋設物さくそう箇所、重要構造物近接箇所及び河川、鉄道、国道等横断箇所等特に詳細図を必要とし、係員が指示する場合に平面図及び横断面図を作成する。

(5) 縦断面図

縦断面図(S=縦1/100、横1/250）は、平面図と同一記号を用いて次の事項を記入する。

管きょの位置、平面図との対照番号、形状、管径、勾配、区間距離、地盤高、管底高、土被り、マンホールの種別及び河川、鉄道、国道等の位置と名称、流入及び交差する管きょの位置、番号、形状、管径、管底高、主要な地下埋設物の名称、位置、形状、寸法等及び管きょの名称等を記入する。

(6) 横断面図

横断面図(S=1/50～1/ 100)は、平面図と同一記号を用いて次の事項を記入する。

管きょの位置、平面図との対照番号、形状、管径、地盤高、管底高及び必要な地下埋設物の名称、位置、形状、寸法等及び管きょの名称又は横断位置の名称等を記入する。

(7) 構造図

構造図(S=1/10～1/100）は、次の要領で記入する。

特殊な布設構造図、接続室、雨水吐室及び吐口、伏越、特殊な形状のマンホール及びます等特に構造図を必要とし、仕様書に明記されているもの。

(8) 仮設図

仮設図(S=1/10～1/100）は、次の要領で記入する。

仮設図は、構造図と同一記号を用いて作成する。

設計図には、掘削幅、長さ、深さ、地盤高、床堀高及び使用する材料の位置、名称、形状、寸法、他の地下埋設物防護工並びに補助工法の範囲、名称等を記入する。

4.2　各種計算

管きょ、管基礎、推進力及び構造計算、仮設計算、補助工法、耐震設計等の計算に当っては、発注者と十分打合せの上、計算方針を確認して行わなければならない。

4.3　数量計算

土工、管、管基礎、覆工等及び構造物、仮設、補助工法等材料別に数量を算出する。

4.4　積算資料

開削工・推進工に係る積算に必要な資料を作成し、提出すること。

4.5　報告書

報告書は、当該設計に係るとりまとめの概要書を作成するものとし、その内容は、設計の目的・概要・位置、設計項目、設計条件、土質条件、埋設物状況、施工方法、工程表等を集成するものとする。

第５章　照査

5.1　照査の目的

受注者は業務を施行する上で技術資料等の諸情報を活用し、十分な比較検討を行うことにより、業務の高い質を確保することに努めるとともに、さらに照査を実施し、設計図書に誤りがないよう努めなければならない。

5.2　照査の体制

受注者は遺漏なき照査を実施するため、相当な技術経験を有する照査技術者を配置しなければならない。

5.3　照査事項

受注者は設計全般にわたり、以下に示す事項について照査を実施しなければならない。

(1) 基本条件の確認内容について
(2) 比較検討の方法及びその内容について
(3) 設計計画(設計方針及び設計手法)の妥当性について
(4) 計算書(構造計算書、容量計算書、数量計算書、耐震設計計算書等をいう。)について
(5) 計算書と設計図の整合性について

第６章　提出図書

6.1　提出図書

提出図書は次項により、提出しなければならない。

6.2　実施設計関係提出図書(詳細設計)

	図書名	縮　尺
(1)	位置図	(S=1/10,000)
(2)	系統図	(S=1/2,500)
(3)	平面図	(S=1/250)
(4)	詳細平面図	(S=1/50～1/100)
(5)	縦断面図	(S=縦1/100、横1/250)
(6)	横断面図	(S=1/50～1/100)
(7)	構造図	(S=1/10～1/50)
(8)	仮設図	(S=1/10～1/50)
(9)	路面復旧図	(S=1/250)
(10)	立坑仮設図	(S=1/10～1/50)
(12)	補助工法図	(S=1/10～1/50)
(13)	付帯構造物図	(S=1/10～1/50)
(14)	地下埋設物切回し図	(S=1/10～1/50)
(15)	安全施設配置図	(S=1/10～1/50)
(16)	水理計算書	
(17)	構造計算書(耐震設計計算書を含む)	
(18)	数量計算書	
(19)	積算資料	
(20)	報告書	
(21)	特記仕様書	
(22)	打合せ議事録	
(23)	その他の資料	

設計に伴って収集・調査した資料及びその他申請等に関する資料

※　受注者は、「土木設計業務等の電子納品運用ガイドライン（案)」及び国土交通省が制定した「土木設計業務等の電子納品要領（案）及び測量成果電子納品要領（案)」に基づいて作成した電子データにより成果品等を提出するものとする。

上記ガイドライン及び要領等で特に記載が無い項目については、調査職員

と協議のうえ、決定するものとする。

※　成果品は、CD-R 2 部と製本版 1 部（報告書（簡易製本）1 部、図面（A3 縮小版）1 部）を納品するものとする。

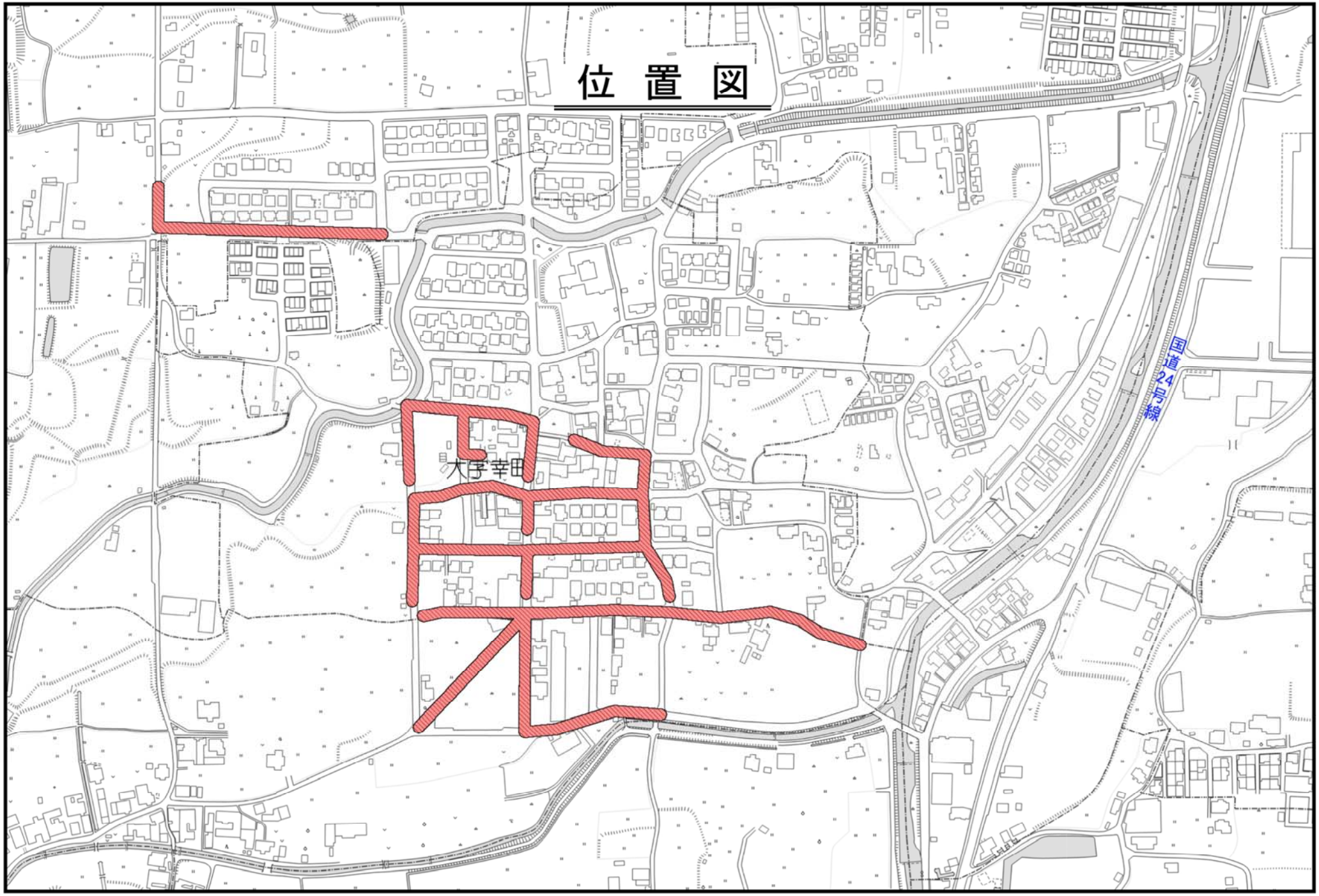
第７章　参考図書

7.1　参考図書

業務は、下記に掲げる最新版図書を参考にして行うものとする。

(1) 下水道施設計画設計指針と解説(日本下水道協会)
(2) 下水道維持管理指針(日本下水道協会)
(3) 小規模下水道計画・設計・維持管理指針と解説(日本下水道協会)
(4) 下水道管路施設設計の手引(日本下水道協会)
(5) 下水道施設の耐震対策指針と解説(日本下水道協会)
(6) 下水道施設耐震計算例－管路施設編(日本下水道協会)
(7) 下水道推進工法の指針と解説(日本下水道協会)
(8) 下水道マンホール安全対策の手引き(案) (日本下水道協会)
(9) 水理公式集(土木学会)
(10) コンクリート標準示方書(土木学会)
(11) トンネル標準示方書(シールド工法編)・同解説(土木学会)
(12) トンネル標準示方書(山岳工法編)・同解説(土木学会)
(13) トンネル標準示方書(開削工法編)・問解説(土木学会)
(14) 道路技術基準通達集(国土交通省)
(15) 道路構造令の解説と運用(日本道路協会)
(16) 道路土工－仮設構造物工指針(日本道路協会)
(17) 道路土工－排水工指針(日本道路協会)
(18) 道路土工－カルバート工指針(日本道路協会)
(19) 共同溝設計指針(日本道路協会)
(20) 道路橋示方書・同解説(日本道路協会)
(21) 水門鉄管技術基準(電力土木技術協会)
(22) 改訂新版建設省河川砂防技術基準(案)同解説(日本河川協会)
(23) 港湾の施設の技術上の基準・同解説(日本港湾協会)
(24) 土木工学ハンドブック (土木学会)
(25) 土質工学ハンドブック (土質工学会)

上記以外の図書を参考にする場合は、発注者に承諾を得ること。


位置図
大字幸田
国道24号線

令和　8 年度　委託設計書　（ 当 初 ）　御所市

部長				課長				課長補佐				係長				検算				設計			

作成年月日		工事概要	当　初	変　更
委託業務名	御所汚水9-1号幹線他実施設計業務委託		実施設計業務 開削工(L1,L2)　L＝ 640m 開削工(L1)　L＝1451m 報告書作成　一式 設計協議　一式	
工事番号	都整委第　　号			
路線・河川名				
委託箇所	御所市　幸町他　地内			

当初設計金額（変更前）	円	当初請負金額（変更前）	円
変更設計金額（変更後）	円	変更請負金額（変更後）	円

変更請負金額計算式	（　請　負　率　）当初請負額	÷	当初設計額	＝	円÷	円＝
	（　変　更　価　格　）変更設計工事価格×請負率			＝	円×	＝　円
	（変更消費税等相当額）変更価格	×	０．１	＝	円×	＝　円
	（　変　更　契　約　額　）変更価格＋変更消費税等相当額			＝	円＋	円＝　円

御所市

事 務 所 名	御所市	単価適用年月	令和 8年 10月
課 名・係 名	都市整備課	歩掛適用年月	令和 8年 10月
単 価 地 区	４地区	損料適用年月	令和 8年 10月
		諸経費適用年月	令和 8年 10月
調 整 区 分			
安 全 費 率		電子成果品作成費	(2)下水道施設設計業務(管路,ﾎﾟﾝﾌﾟ場,終末処理場)
		委　託　先	建設コンサルタント<設計業務(下水道)>
変 更 理 由	---------- ---------- ---------- ----------		

御所市

事　業　費　総　括　表

費　　目	金　　額	摘　　要
事業費		
工事費		
本工事費		
測量及び試験費		別紙内訳書のとおり
補償費		
用地費		
機械器具費		
営繕費		
工事雑費		
応急工事費		
事務費		

御所市

設計内訳書（合算）

工事番号: 都整委第　　号

工事名	御所汚水9-1号幹線他実施設計業務委託	事業区分 工事区分	下水道設計業務 下水道施設設計業務委託

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
下水道施設設計業務委託		式	1				レベル1
管路施設		式	1				レベル2
管路施設実施設計（新設･詳細）：開削工法		式	1				レベル3
開削工法（内径1200㎜未満）		式	1				設計書05
開削工法（内径1200㎜未満）		式	1				設計書05
管路施設実施設計：報告書作成・設計協議		式	1				レベル3
管路施設実施設計：報告書作成		式	1				設計書05
管路施設実施設計：設計協議		式	1				設計書05
直接経費		式	1				レベル1
直接経費		式	1				レベル2
電子成果品作成費		式	1				レベル3

設計内訳書（合算）

工事番号: 都整委第　　号

工事名	御所汚水9-1号幹線他実施設計業務委託	事業区分 工事区分	下水道設計業務 直接経費

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
電子成果品作成費		式	1				設計書05
直接原価（その他原価を除く）		式	1				
その他原価		式	1				
業務原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
業務価格		式	1				
消費税相当額		式	1				
事業費		式	1				

一式当り内訳書（設計書05）

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

内　1号	開削工法（内径1200㎜未満）		単位	式	数量	1	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
管路施設実施設計(新設･詳細) 開削工法(内径1200㎜未	総管路延長2091m 当該管路延長640m 設計条件補正増減率0% 地盤条件補正率0% 工区数補正率0% その他	式	1					単　1 号
計								

一式当り内訳書（設計書05）

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

内　2号	開削工法（内径1200㎜未満）		単位	式	数量	1	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
管路施設実施設計(新設･詳細) 開削工法(内径1200㎜未	総管路延長2091m 当該管路延長1451m 設計条件補正増減率0% 地盤条件補正率0% 工区数補正率0% その	式	1					単　2 号
計								

一式当り内訳書（設計書05）

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

内　3号	管路施設実施設計：報告書作成		単位	式	数量	1	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
報告書作成(詳細設計)	報告書作成の割増率0%	式	1					単　3 号
計								

一式当り内訳書（設計書05）

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

内　4号	管路施設実施設計：設計協議		単位	式	数量	1	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
設計協議 管路施設実施設計(詳細設計)	標準 中間打合せ回数3回	式	1					単　4 号
計								

2 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　1号	管路施設実施設計(新設・詳細) 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m 設計条件補正増減率0% 地盤条	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
調査 資料収集 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m 設計条件補正増減率0% 地盤条件補正率0% 工区数補正率0% その他の	式	1			単　5 号
調査 公図調査 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m 設計条件補正増減率0% 地盤条件補正率0% 工区数補正率0% その他の	式	1			単　6 号
調査 現地踏査 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m 設計条件補正増減率0% 地盤条件補正率0% 工区数補正率0% その他の	式	1			単　7 号
調査 現地作業 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m 設計条件補正増減率0% 地盤条件補正率0% 工区数補正率0% その他の	式	1			単　8 号
設計計画 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m 設計条件補正増減率0% 地盤条件補正率0% 工区数補正率0% その他の	式	1			単　9 号
各種計算 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m 設計条件補正増減率0% 地盤条件補正率0% 工区数補正率0% その他の	式	1			単　10 号
耐震設計 調査 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m その他の補正増減率0% ﾚﾍﾞﾙ1・2耐震計算 耐震設計管路延長640m	式	1			単　11 号
耐震設計 条件設定 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m その他の補正増減率0% ﾚﾍﾞﾙ1・2耐震計算 耐震設計管路延長640m	式	1			単　12 号
耐震設計 耐震計算 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m その他の補正増減率0% ﾚﾍﾞﾙ1・2耐震計算 耐震設計管路延長640m	式	1			単　13 号
耐震設計 照査 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m その他の補正増減率0% ﾚﾍﾞﾙ1・2耐震計算 耐震設計管路延長640m 耐	式	1			単　14 号
設計図作成 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m 設計条件補正増減率0% 地盤条件補正率0% 工区数補正率0% その他の	式	1			単　15 号

2 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　1号	管路施設実施設計(新設･詳細) 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m 設計条件補正増減率0% 地盤条	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
数量計算 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m 設計条件補正増減率0% 地盤条件補正率0% 工区数補正率0% その他の	式	1			単　16 号
照査 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m 設計条件補正増減率0% 地盤条件補正率0% 工区数補正率0% その他の	式	1			単　17 号
計						

2 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　2号	管路施設実施設計(新設･詳細) 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m 設計条件補正増減率0% 地盤条	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
調査 資料収集 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m 設計条件補正増減率0% 地盤条件補正率0% 工区数補正率0% その他	式	1			単　18 号
調査 公図調査 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m 設計条件補正増減率0% 地盤条件補正率0% 工区数補正率0% その他	式	1			単　19 号
調査 現地踏査 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m 設計条件補正増減率0% 地盤条件補正率0% 工区数補正率0% その他	式	1			単　20 号
調査 現地作業 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m 設計条件補正増減率0% 地盤条件補正率0% 工区数補正率0% その他	式	1			単　21 号
設計計画 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m 設計条件補正増減率0% 地盤条件補正率0% 工区数補正率0% その他	式	1			単　22 号
各種計算 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m 設計条件補正増減率0% 地盤条件補正率0% 工区数補正率0% その他	式	1			単　23 号
耐震設計 調査 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m その他の補正増減率0% ﾚﾍﾞﾙ1耐震計算 耐震設計管路延長1451m	式	1			単　24 号
耐震設計 条件設定 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m その他の補正増減率0% ﾚﾍﾞﾙ1耐震計算 耐震設計管路延長1451m	式	1			単　25 号
耐震設計 耐震計算 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m その他の補正増減率0% ﾚﾍﾞﾙ1耐震計算 耐震設計管路延長1451m	式	1			単　26 号
耐震設計 照査 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m その他の補正増減率0% ﾚﾍﾞﾙ1耐震計算 耐震設計管路延長1451m 耐	式	1			単　27 号
設計図作成 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m 設計条件補正増減率0% 地盤条件補正率0% 工区数補正率0% その他	式	1			単　28 号

2 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　2号	管路施設実施設計(新設･詳細) 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m 設計条件補正増減率0% 地盤条	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
数量計算 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m 設計条件補正増減率0% 地盤条件補正率0% 工区数補正率0% その他	式	1			単　29 号
照査 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m 設計条件補正増減率0% 地盤条件補正率0% 工区数補正率0% その他	式	1			単　30 号
計						

2 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　3号	報告書作成(詳細設計)	報告書作成の割増率0%	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
計						

2 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　4号	設計協議 管路施設実施設計(詳細設計)	標準 中間打合せ回数3回	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　5号	調査 資料収集 開削工法(内径1200mm未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m 設計条件補正増減率0% 地盤条	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
理事･技師長		人				
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　6号	調査 公図調査 開削工法(内径1200mm未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m 設計条件補正増減率0% 地盤条	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　7号	調査 現地踏査 開削工法(内径1200mm未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m 設計条件補正増減率0% 地盤条	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
理事･技師長		人				
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　8号	調査 現地作業 開削工法(内径1200mm未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m 設計条件補正増減率0% 地盤条	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　9号	設計計画 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m 設計条件補正増減率0% 地盤条	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
理事･技師長		人				
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　10号	各種計算 開削工法(内径1200mm未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m 設計条件補正増減率0% 地盤条	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　11号	耐震設計 調査 開削工法(内径1200mm未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m その他の補正増減率0% ﾚﾍﾞﾙ1･2	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師(A)		人				
技師(B)		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料)（設計書05）

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　12号	耐震設計 条件設定 開削工法(内径1200mm未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m その他の補正増減率0% ﾚﾍﾞﾙ1･2	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　13号	耐震設計 耐震計算 開削工法(内径1200mm未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m その他の補正増減率0% ﾚﾍﾞﾙ1･2	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　14号	耐震設計 照査 開削工法(内径1200mm未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m その他の補正増減率0% ﾚﾍﾞﾙ1･2	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　15号	設計図作成 開削工法(内径1200mm未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m 設計条件補正増減率0% 地盤条	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　16号	数量計算 開削工法(内径1200mm未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m 設計条件補正増減率0% 地盤条	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　17号	照査 開削工法(内径1200mm未満)	総管路延長2091m 当該管路延長640m 設計条件補正増減率0% 地盤条	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
理事･技師長		人				
主任技師		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　18号	調査 資料収集 開削工法(内径1200mm未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m 設計条件補正増減率0% 地盤条	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
理事･技師長		人				
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　19号	調査 公図調査 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m 設計条件補正増減率0% 地盤条	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　20号	調査 現地踏査 開削工法(内径1200mm未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m 設計条件補正増減率0% 地盤条	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
理事･技師長		人				
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　21号	調査 現地作業 開削工法(内径1200mm未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m 設計条件補正増減率0% 地盤条	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　22号	設計計画 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m 設計条件補正増減率0% 地盤条	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
理事･技師長		人				
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　23号	各種計算 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m 設計条件補正増減率0% 地盤条	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　24号	耐震設計 調査 開削工法(内径1200mm未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m その他の補正増減率0% ﾚﾍﾞﾙ1	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師(A)		人				
技師(B)		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　25号	耐震設計 条件設定 開削工法(内径1200mm未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m その他の補正増減率0% ﾚﾍﾞﾙ1	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　26号	耐震設計 耐震計算 開削工法(内径1200mm未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m その他の補正増減率0% ﾚﾍﾞﾙ1	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料)（設計書05）

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　27号	耐震設計 照査 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m その他の補正増減率0% ﾚﾍﾞﾙ1	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　28号	設計図作成 開削工法(内径1200mm未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m 設計条件補正増減率0% 地盤条	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　29号	数量計算 開削工法(内径1200㎜未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m 設計条件補正増減率0% 地盤条	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師(A)		人				
技師(B)		人				
技師(C)		人				
技術員		人				
計						

3 次 単 価 表(参考資料) (設計書05)

単価使用年月	2026.10
歩掛適用年月	2026.10
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00　0.0　0

単　30号	照査 開削工法(内径1200mm未満)	総管路延長2091m 当該管路延長1451m 設計条件補正増減率0% 地盤条	単位	式	割戻数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
理事･技師長		人				
主任技師		人				
計						

令和　８　年度

数 量 計 算 書

御所汚水9-1号幹線他実施設計業務委託

御所市　　幸町他　　地内

御所市　産業建設部　都市整備課

設計条件項目表(参考)

項　　目	設計条件
工期	契約日の翌日　～　令和9年3月31日
場　　所	御所市　幸町他　地内
管径･工法及び延長	推進　工法　φ　200　mm　……　－ m 250　mm　……　－ m 300　mm　……　－ m 開削　工法　φ　200　mm　……　2,091.0 m 250　mm　……　－ m 300　mm　……　－ サービス管　φ　200　mm　……　－ m 圧 送 管　φ　－　mm　……　－ m
特 殊 構 造 物	特殊構造物(　無　)　:　耐震設計(　有　)
報 告 書 作 成	有
設 計 協 議	中間打合せ　3　回
施工法等の比較検討	無 a)　― b)　―
耐 震 計 算	レベル1およびレベル2地震動
設 計 条 件 補 正	無
地 盤 条 件 補 正	無
工 区 数 補 正	無　　工区
そ の 他 補 正	無

設計延長

当初

御所市　幸町他　地内

路線番号	面積(ha)	管径(mm)	勾配(‰)	延長(m)	補助(m)			備考
					開削	サービス管	推進	
261-1	0.41	200	4.0	90.0	90.0			
2004	0.10	200	4.0	58.0	58.0			
2005	0.58	200	4.0	104.0	104.0			
2006	0.56	200	14.8	100.0	100.0			
2007	0.20	200	4.0	61.0	61.0			
2008	0.12	200	27.4	50.0	50.0			
2010	0.23	200	4.0	63.0	63.0			
2011	0.06	200	25.2	60.0	60.0			
2013	0.17	200	10.5	60.0	60.0			
2014	0.12	200	12.8	50.0	50.0			
2015	0.43	200	13.8	105.0	105.0			
2016	0.15	200	12.9	48.0	48.0			
2017	0.42	200	16.7	106.0	106.0			
2018	0.12	200	4.0	46.0	46.0			
2019	0.40	200	13.0	143.0	143.0			
2020	0.11	200	14.3	39.0	39.0			
2021	0.38	200	7.2	104.0	104.0			
2022	0.06	200	19.0	35.0	35.0			
2025	0.18	200	13.6	68.0	68.0			
2026	0.10	200	4.0	40.0	40.0			
2027	0.22	200	19.0	55.0	55.0			
2028	0.23	200	4.0	65.0	65.0			
2029	0.21	200	29.8	55.0	55.0			
2030	0.25	200	4.0	70.0	70.0			
2042	0.43	200	4.0	90.0	90.0			
2043	0.58	200	4.0	80.0	80.0			
2101	0.10	200	12.7	48.0	48.0			
2102	0.14	200	4.0	108.0	108.0			
2109	0.20	200	4.0	90.0	90.0			
合計	7.26			2091.0	2091.0	0.0	0.0	

開削工法	2091.0 m
推進工法	0.0 m

	延長	率
全体	2091.0	1.00000
補助	2091.0	1.00000
市単	0.0	0.00000

設計延長(耐震設計)　当初

御所市　幸町他　地内

レベル1及びレベル2

路線番号	面積(ha)	管径(mm)	勾配(‰)	延長(m)	補助(m)			総延長	備考
					開削	サービス管	推進		
261-1	0.41	200	4.0	90.0	90.0	0.0	0.0		
2004	0.10	200	4.0	58.0	58.0	0.0	0.0		
2007	0.20	200	4.0	61.0	61.0	0.0	0.0		
2010	0.23	200	4.0	63.0	63.0	0.0	0.0		
2042	0.43	200	4.0	90.0	90.0	0.0	0.0		
2043	0.58	200	4.0	80.0	80.0	0.0	0.0		
2102	0.14	200	4.0	108.0	108.0	0.0	0.0		
2109	0.20	200	4.0	90.0	90.0	0.0	0.0		
合計	2.29			640.0	640.0	0.0	0.0		

開削工法	640.0 m
推進工法	0.0 m

レベル1

路線番号	面積(ha)	管径(mm)	勾配(‰)	延長(m)	補助(m)			総延長	備考
					開削	サービス管	推進		
2005	0.58	200	4.0	104.0	104.0	0.0	0.0		
2006	0.56	200	14.8	100.0	100.0	0.0	0.0		
2008	0.12	200	27.4	50.0	50.0	0.0	0.0		
2011	0.06	200	25.2	60.0	60.0	0.0	0.0		
2013	0.17	200	10.5	60.0	60.0	0.0	0.0		
2014	0.12	200	12.8	50.0	50.0	0.0	0.0		
2015	0.43	200	13.8	105.0	105.0	0.0	0.0		
2016	0.15	200	12.9	48.0	48.0	0.0	0.0		
2017	0.42	200	16.7	106.0	106.0	0.0	0.0		
2018	0.12	200	4.0	46.0	46.0	0.0	0.0		
2019	0.40	200	13.0	143.0	143.0	0.0	0.0		
2020	0.11	200	14.3	39.0	39.0	0.0	0.0		
2021	0.38	200	7.2	104.0	104.0	0.0	0.0		
2022	0.06	200	19.0	35.0	35.0	0.0	0.0		
2025	0.18	200	13.6	68.0	68.0	0.0	0.0		
2026	0.10	200	4.0	40.0	40.0	0.0	0.0		
2027	0.22	200	19.0	55.0	55.0	0.0	0.0		
2028	0.23	200	4.0	65.0	65.0	0.0	0.0		
2029	0.21	200	29.8	55.0	55.0	0.0	0.0		
2030	0.25	200	4.0	70.0	70.0	0.0	0.0		
2101	0.10	200	12.7	48.0	48.0	0.0	0.0		
合計	4.97			1451.0	1451.0	0.0	0.0		

開削工法	1451.0 m
推進工法	0.0 m

	レベル1,2	率	レベル1	率
全体	640.0	1.00000	1451.0	1.00000
補助	640.0	1.00000	1451.0	1.00000
市単	0.0	0.00000	0.0	0.00000

平　面　図　S=1:1,000

御所汚水9-1号幹線

葛城川第1-5
処理分区
全体計画面積
98.18 ha
計画決定面積
46.59 ha
事業計画面積
46.59 ha

葛城川第1-7処理分区
全体計画面積　87.69 ha
計画決定面積　9.80 ha
事業計画面積　－

葛城川第1-2処理分区
全体計画面積　549.60 ha
計画決定面積　156.56 ha
事業計画面積　156.56 ha

御所汚水5号幹線

設計業務
開削工法

・調査	L=2,091m
・設計計画	L=2,091m
・各種計算	L=2,091m
・耐震設計(LEVEL1,2)	L=　640m
・耐震設計(LEVEL1)	L=1,451m
・設計図作成	L=2,091m
・数量計算	L=2,091m
・照査	L=2,091m
・報告書作成	一式
・設計協議	一式

施工年度 委託番号	令和　8　年度 第　　号		
委託名	御所汚水9-1号幹線他実施設計業務委託		
路線(河川)名 委託箇所	御所市　幸町他　地内		
図面種類 縮尺	平面図　S＝図示		
技師	照査	設計	製図
図面番号	1　葉中　1　号		
御所市役所			